

四万十・流域圏学会 第7回総会・学術研究発表会

平成19年5月26日（土）9：30～

高知大学（附属図書館）6Fメディアホール

企画セッション: 水の利用 — 土佐の自然と地域産業

原田哲夫（高知大学教育学部）「水をあやつる昆虫—アメンボの知恵と生態—」

溝渕泰司（ニッポン高度紙工業）「製紙業における水の高度利用」

能勢 晶（酔鯨酒造）「酒造りと水の役割」

小川俊夫（元小学校教諭）「利水・治水と野中兼山」

宮川敏彦（氷室まつり実行委員）「よみがえった氷室のはなし」

特別講演「ホタル点滅の不思議—地球の奇跡—」

横須賀市自然・人文博物館 大場信義（元学芸員）



企画セッション: 四万十かいどう

(四万十活性化小委員会)

ユースセッション